

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:川崎駅周辺地区市街地の活性化 事業主体名: 川崎市

都市再生整備計画の名称:川崎駅周辺地区都市再生整備計画

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との適合	
1)まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
2)上位計画(川崎市新たな総合計画及び川崎市都市計画マスタープラン並びに川崎駅周辺総合整備計画)等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2)まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と定量的指標の整合性	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
④定量的指標の明瞭性	
1)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
⑤目標と事業内容の整合性	
1)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
⑥事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	
1)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民の合意形成を踏まえた事業実施の確実性)	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2)計画について住民等との間で合意が形成されている。	○
⑧地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	
1)まちづくりに向けた機運がある。	○
2)住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○